

「エコ・ファースト企業」としての約束を 着実に実行していきます

当社は2008年6月に環境省から「エコ・ファースト企業」として認定を受け、その後、着実に取り組みを進めてきました。2012年3月には、社会情勢の変化や取り組みの進捗を反映し、「温暖化防止」「生態系保全」「資源循環」という大きな枠組みはそのままに「エコ・ファーストの約束」を更新しました。約束実現に向けた2013年度の取り組みについて進捗を報告します。

「エコ・ファーストの約束」



環境先進企業としての地球環境保全の取り組み

積水ハウス株式会社と積水ハウスグループ各社は、最も多くの住宅を供給する企業としての社会的責任を踏まえ、法令遵守を徹底するとともに、環境配慮を通じ積極的に社会に貢献するため、以下の取り組みを進めてまいります。

2013年度の主な取り組み

① 家庭部門及び事業活動に伴うCO₂排出量削減を積極的に推進します



「グリーンファースト ゼロ」の発売



「スマートコミュニティ」を全国16カ所に展開



全国5工場に合計6.7MWのメガソーラーを設置

② 生態系ネットワークの復活を積極的に推進します



「5本の樹」計画の推進 累計1000万本達成



「いきもの調査」の実施



「木材調達ガイドライン」の運用

③ 資源循環の取り組みを徹底的に推進します



次世代型ゼロエミッションシステムの運用



「長期優良住宅」認定取得の推進



オーナー住宅買取再生事業「エパーループ」の推進

「エコ・ファースト推進協議会」の活動にも積極的に参加

「エコ・ファースト企業」が自主的に運営・組織する「エコ・ファースト推進協議会」には、2014年2月1日現在、39社が加盟。当社も幹事企業として積極的に参加しています。2013年2月には、当社総合住宅研究所にて「グリーンウォッシュをどのように防いでいくか」をテーマに、情報交換会を開催しました。また、NPOとの協働をテーマに横浜で開催された情報交換会(9月)では、CSR室長が当社取り組みを報告しました。

4年目となる「エコとわざ」コンクールの開催にも協力。2013年は「水と環境、水の恵み、水の大切さ」を表現する創作ことわざを小中学生から募集して「エコ・ファースト制度」や協議会の認知度向上による環境ブランド力強化に努めました。

なお、2014年4月から協議会の議長会社を務めることとなり(議長:当社会長 和田勇)、環境先進企業をけん引する立場となりました。環境省や他企業と連携して、協議会活動を盛り上げていきます。

「エコとわざ」
積水ハウス賞作品

かわのみず
すこしわけてね
さかなさん

岡山市立
宇野小学校6年
山原 迅人 さん

